

〔科目名〕 ACB 演習				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 演習科目	
〔担当者〕 丹藤永也						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 第二言語習得理論に基づく英語教育に関する調査研究 TOEIC のスコア 600 点以上の獲得							
〔演習内容〕 本演習では第二言語習得についての基礎的理論を広く学び、興味のある英語教育に関する分野・領域について個人テーマを設けて調査し、その結果を報告書にまとめる。併せて、テキストを使って TOEIC の演習も行い、重要な表現等を確認しながら、リスニング及びリーディング問題に取り組み、スコア 600 点以上を目指す。							
〔科目の到達目標〕 学年末の段階で、自分の設定したテーマのもと調査、分析を行い、その内容を報告書にまとめ、さらに TOEIC600 点相当の英語力を身に付けていることが目標である。 A (80点以上): 到達目標を大変高いレベルで達成している B (70～79点): 到達目標を高いレベルで達成している C (60～69点): 到達目標を十分達成している D (50～59点): 到達目標を最低限のレベルで達成している F (50 点未満): 到達目標を達成していない							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1	DP2	DP3	DP4	DP1	DP2	DP3	
		○					
〔前提条件〕 第二言語習得や TOEIC に興味・関心をもち、積極的にゼミに参加することができること。							
〔学修の課題、評価の方法〕 (テスト、レポート等) ・報告書の提出 ・TOEIC の受験または模擬試験の実施							
〔教科書等〕 授業開始時に指示							
〔実務経歴〕 なし							
授 業 スケ ジ ュ ー ル							
時期	テーマと内容						
4 月 ～ 7 月	・第二言語習得に関する先行研究の調査 ・TOEIC の演習問題 ・自分の調査研究のテーマの決定						
9 月 ～ 1 月	・自分のテーマについての調査、分析 ・報告書の作成、提出 ・TOEIC の演習問題 ・TOEIC の受験または模擬試験の実施						